

きれい館から こんにちは

◆置いてある場所◆野木町役場（入口）、図書館、公民館、ホフマン館
エニスホール、ホープ館、野木駅など

野木町ボランティア支援センター
きらり館
★開館時間 火～土 9:00～17:15
日・祝 9:00～17:00
★休館日 月曜日・年末年始
URL <https://www.town.nogi.lg.jp/>
メール kirarikan@pearl.ocn.ne.jp
〒329-0101 野木町大字友沼4930-1
tel 0280-23-1231 fax 0280-23-1232

◇ きらり館からお知らせ ◇

ポケットティッシュケース入れ作り

ティッシュケースのみならずアクセサリ入れ、クッキー入れ等に使えます！

きらり館では、押し花で、春を感じる「ポケットティッシュケースやアクセサリ入れ、ホワイトデーのクッキー入れ等に使える」ものづくり講座を実施します。皆様の参加をお待ちしています。

- 【日時】 3月12日（日）午前10時から12時
- 【場所】 野木町ボランティア支援センター「きらり館」
- 【対象】 町在住の方（小学3年生以下は、大人同伴）
- 【定員】 先着10名（組）
- 【講師】 ボランティア団体「押し花ハッピーワールド」
- 【参加費】 1人500円（材料費）
- 【持ち物】 はさみ
- 【申込・問合せ先】 3月1日（水）～3月10日（金）



〈ポケットティッシュケース〉

野木町ボランティア支援センター「きらり館」までTel0280-23-1231

◇ きらり館登録団体からお知らせ ◇

『図書音楽サロン』

～真空管アンプの響きをたのしみましょう～

- 【日時】 2月26日（日）13時30分～15時
- 【場所】 野木町立図書館2階研修室
- 【申込】 不要 【参加費】 無料
- 【主催】 読書のまちづくり応援団・ひまわり真空管クラブ
- 【問合せ】 藤間Tel080-3122-6543



『地域食堂』

- 【日時】 2月17日（金）17時～19時
- 【場所】 野木町ボランティア支援センターきらり館
- 【提供物】 カレーライス（飲み物付）
- 【参加費】 中学生以下100円 大人300円
- 【主催】 ほっと♡ステーション
- 【問合せ】 きらり館 ☎0280-23-1231



『気分よく楽しく歩こう』

水戸藩校弘道館&水戸偕楽園梅まつり

- 【日時】 3月7日（火）野木駅7時50分集合
野木駅発8時07分 帰着野木駅17時頃
 - 【主催】 気楽に歩こう会
 - 【問合せ】 斎藤080-1083-6010
- ※今後の詳しい予定は、きらり館 web ページ参照



『子育てサロン』

- 【日時・場所】 10時～12時
2月20日（月）新橋児童館
2月27日（月）あかつか児童センター
- 【主催】 子育てサロンボランティアえくぼ
- 【問合せ】 新橋児童館 ☎0280-57-9155
あかつか児童センター ☎0280-54-1440



重要 ボランティア登録更新手続きについて

きらり館のボランティア登録は、2年に1度、更新して頂く事になっています

≪今回更新対象となる登録団体・個人≫

- ・2021年4月1日～2022年3月31日までに新規登録をされた団体・個人。
- ・2021年3月31日までに更新された団体・個人。

提出書類

- ・野木町ボランティア支援センター 登録更新書1枚
 - ・令和3年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の活動報告書1枚
 - ・令和4年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の活動報告書1枚
- 合計3枚

- ※ 提出期限 **3月19日（日）まで**にご持参またはFAX、メールにてご返答ください。
- ※ 更新の有無にかかわらず書類を提出してください。また「自動更新」となりませんのでご協力をお願いします。
- ※ 更新手続きに必要な書類は、2月中旬頃発送を予定しております。
- ※ 内容についての問い合わせは、きらり館へお願いします。



◇ きらり館登録団体紹介 ◇

いちかわきえよしかい 市川喜英由会

津軽三味線を通して地域のみなさんとの絆を深める

市川喜英由会（代表 竹内恵子さん）は、平成元年1月に結成された団体です。日本の伝統的な三味線文化の継承普及を目的としつつボランティア活動として町内外のイベント又介護施設等で演奏発表しています。また、中学校で三味線体験講座を実施しています。こうした活動を通して地域のみなさんと絆を深めています。町公民館で月1回合同練習と毎月第2・4火曜日にきらり館で津軽三味線の自主練習を実施しています。

お腹の底にドーンと響く迫力は、弦楽器と打楽器を併せ持つ津軽三味線の大きな魅力の一つです。代表の竹内さんは「現在会員は10名います。みんなで集まって合奏するととても迫力があり楽しいです。一度聞いてみてください」と話していました。（取材担当 谷津）



きらり館交流会で演奏する代表の竹内恵子さん



きらりフェスタ 2022で演奏するみなさん



きらり館での自主練習風景

◆地域デビュー講座 第4回・第5回◆

まちづくりやボランティア活動を学び地域デビューすることを目的とした、きらり大楽院「令和4年度地域デビュー講座」、今回は第4回・第5回講座の様子をお伝えします。(取材担当 谷津)

第4回 12月16日(金)「歴史講座」

鎌倉殿・北条義時と小山朝政のかかわり



講師の大島満男さん

今回も、きらり館に小山市の「いいとこ教え隊ボランティアガイド代表」の大島満男さんを講師に招き、「歴史講座」と題して、鎌倉殿・北条義時と小山朝政のかかわりについて学びました。参加者10名。

講師が用意した年表、地図、古文書を利用して、下野・小山郷(小山市)を地盤とする小山氏の2代目「小山朝政」について具体的に知ることができました。そこで分かったことは、小山朝政は、合戦でも重要儀式でも源頼朝の親族である源氏名

門や北条一門と並び常に重要なポジションに名があがる最有力御家人であったこと、御家人粛清の時代も冷静に対応し勝ち残り、子孫は鎌倉時代を通して有力御家人の地位を保ち続けたということでした。

今回の歴史講座をとおして、大河ドラマ「鎌倉殿」が私たちの住む身近な所でも、かかわりがあることがよくわかりました。



受講生の皆さん

第5回 12月22日(木)「ボランティア講座」

ウシさんに「バルーンアートを学ぼう」

バルーンアーティストである講師の小倉克洋(おぐらかつひろ)様は、「宇都宮まちづくりセンターまちびあ」のセンター長も務めています。バルーンアート体験の時は、講師自らウシ(牛)さんの衣装で登場です。今回はバルーンアートづくり体験をとおして、ボランティアとは何なのかを学びました。参加者11名。

まずは、器具を使って風船のふくらまし方に慣れ、次にバルーンアートの基本「イヌづくり」のスタートです。そして「剣」で「輪っか」を作って、作品を組み合わせるより複雑な作品を作っていました。受講生の皆さんが一心不乱に作品作りをしていると、講師からは、「大人の皆さんは真剣にやって、子どもたちは作りながら遊ぶ方向に行こうとする違いがあります。皆さんもっとリラックスしてやっていいですよ」と声かけがありました。講師からは、作りながらも、ボランティア活動の4原則(自主性・無償性・社会性・先駆性)などについて、自らの体験をとおして語っていただきました。私たちの活動につながる大変有意義な内容をお聞きすることができました。



講師の「ウシさん」



基本の「イヌづくり」



応用の「剣づくり」



ウシ作「アーニャちゃん」

◇ きらり館登録団体活動紹介 ◇

渡良瀬遊水地ラムサール条約登録10周年記念

『バードカービング展』開催される

NPO法人わたらせ未来基金初代事務局長 故 内田孝男氏の作品10数点展示

令和4年12月4日から令和5年1月29日まで、小山市とNPO法人わたらせ未来基金主催による『バードカービング展』が開催されました。木彫りで作られた本物の鳥たちが10数点も渡良瀬遊水地コウノトリ交流館に集合しました。作者は、NPO法人わたらせ未来基金初代事務局長の故内田孝男氏です。

今にも動き出しそうな鳥の彫刻が、訪れた人々を魅了しました。



カケス

—— 内田孝男氏について ——

バードカービング製作者の内田孝男氏は、2001年の「わたらせ未来基金」設立時から世話人に、その後事務局長としてだけでなく、イベントや各種調査にも中心になって活動し、当基金の法人化後も、2020年度まで事務局長を務められました。

また、それ以前の渡良瀬遊水地での野鳥観察を続けており、日本野鳥の会埼玉及び栃木支部で、長年渡良瀬遊水地探鳥会のリーダーを務められました。一方で、木彫りの野鳥の制作にも励み、種々の作品を完成させています。

氏は、作るだけでなく、生井公民館や古河東公民館で何度かのバードカービング講座の講師も務め、受講生から好評を得ていると聞いております。

残念ながら昨年亡くなられ、今回、自宅所蔵の作品や栃木市藤岡遊水地会館ロビーに展示されている作品をお借りし、展示させていただくことになりました。

NPO法人わたらせ未来基金



カルガモ



モズ



カッコウ

1月の来館者

★来館者
来館 393人

★ 1月末現在の登録

団体 83
個人 36
災害 48

スタッフより

編集後記

押し花ハッピーワールドによる物づくり講座は、コロナウイルス感染防止のため過去2回中止になりました。今回は多目的に使えるステキなポケットティッシュケースづくりです。ぜひご参加を！(谷津)

